



会 社 名 大同メタル工業株式会社 代表者名 代表取締役会長兼社長 CEO兼COO 判治 誠吾

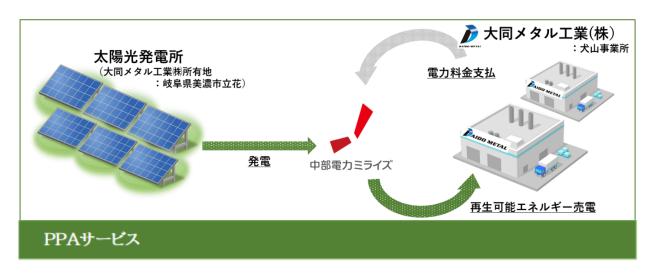
(コード:7245 東証プライム・名証プレミア) 問合せ先 上席執行役員 経営企画ユニット長 岩倉 弘記

(TEL:052-205-1400)

## 大同メタル工業、太陽光発電設備を増設

大同メタル工業株式会社(代表取締役会長兼社長 CEO兼COO 判治 誠吾)は、再生可能エネルギーの更なる利用推進を目的とした太陽光発電設備を弊社所有地(岐阜県美濃市立花)にて増設し、中部電力ミライズ株式会社のオフサイト PPA サービス(注1)を介して、当社の犬山事業所へ 2024 年 3 月 20 日より供給開始を予定しております。

## 今回の取り組み



## <設備の概要>

設置場所	所有地(美濃市立花)
太陽光パネル容量	約 1,584kW
想定発電量	約 2,096,774kWh/年
消費電力の置き換え	犬山事業所の消費電力約 4.6%相当
CO2削減効果	約 813.5t/年

当社は、2022 年 6 月に TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)による提言への賛同を表明し、昨今の環境意識の高まり、日本政府の 2050 年における「カーボンニュートラル実現」などの動きを踏まえ、当社グループのカーボンニュートラル方針を策定しました。

その取り組みの一環として 2022 年 9 月、大同プレーンベアリング(株)(岐阜県関市)第 3 工場の屋根に太陽 光発電設備を設置し、事業所全体の年間電力使用量の約 1%を再生可能エネルギーとしています。

今後も地球社会の一員としての責任を果たすため、当社グループ全体で2050年のカーボンニュートラル(CO2排出量の実質ゼロ)の実現を目指し、段階的にCO2削減に取り組んでまいります。

(注1) PPA サービス (Power Purchase Agreement、電力購入契約)。発電事業者が、需要者の敷地内に太陽光発電設備を無償で設置、所有・維持管理した上で、発電された電気を需要者に販売するしくみ。



岐阜県美濃市立花

## [お問い合わせ]

大同メタル工業株式会社 総務センター

E-mail: ccmg@daidometal.com

 ${\sf URL} \ : \ \underline{\sf https://www.daidometal.com/jp/}$